

四「ソ」聯邦

(一)「ソ」中立條約調印二周年ニ對スル「ソ」紙態度
四月十三日ハ日「ソ」中立條約調印二周年ナル處昨年ニ反シ本年
ハ各紙共何等觸ルル所ナク慎重ナル沈黙ヲ守リタリ

(二)「ソ」關係ニ關スル演說

四月八日「クイブイシエフ」ニ於ケル「ソ」聯共產黨主催ノ國際
情勢ニ關スル演說ニ於テ一講演者ハ日「ソ」關係ニ言及シ、日
本ノ對「ソ」政策ハ中立條約ニ出發シ居リ日「ソ」關係ハ好轉シ
ツツアリ、最近ノ「コーラ」號事件ノ如キモ何等日「ソ」關係ニ
影響ヲ與フルモノニハ非スト述ヘタル趣ナリ

(三)「ソ」勃關係

十三日「イズベスチャ」ハ「ヒットラー」ノ勃牙利人從僕達」
ト題スル相當激烈ナル反勃牙利的論說ヲ掲載セル處右ハ最近ノ勃
國王「ヒットラー」一ムツソリニ」及「アントネスコ」トノ
會見ニ關連シ、「ソ」側カ右カ春季作戰直前ノタメ勃ノ對「ソ」
參戰ノ前提ニ非スマト危惧シ、右牽制ノ爲右論說ヲ掲載セルモノ
ナリトノ趣ナルカ最近ノ「ソ」勃關係ハ注視ニ値ス

(四)鐵道戒嚴令發布

十五日附最高會議幹部會令ヲ以テ鐵道運輸ノ嚴格ナル秩序維持ノ
爲「ソ」聯全鐵道ニ戒嚴ヲ宣布セリ

(五)波蘭將校大量虐殺ニ關スル「ソ」側發表

十六日「ソ」聯情報局ハ一九四〇年春「ソ」官憲カ「スモレンス

ク」地區ニ於テ波蘭人捕虜ヲ大量銃殺セル旨ノ獨側發表ヲ否定シ、
 右捕虜ハ一九四一年「スモレンスク」西方地區ニ於テ建設事業ニ
 從事中同年夏「ソ」軍ノ同地區撤退後地方「ソ」聯住民等ト共ニ
 獨軍ノ手ニ渡シタルモノナリト發表セリ
 右ニ關シ十九日「ブラウダ」ハ波蘭政府カ本件調査ヲ萬國赤十字
 社ニ委嘱セル旨發表セルニ對シ、右波蘭政府ノ態度ヲ激越ナル口
 調ヲ以テ攻撃セリ、又本件ニ關スル十八日ノ波蘭政府聲明ニ對シ
 二十日各紙ハ「タス」報道トシテ右聲明ハ波蘭政府内部ノ親獨分
 子ノ勢力大ナルコトヲ示スモノニシテ「ソ」波關係惡化ノ新タナ
 ル一歩ヲナスモノナル旨發表セリ

土耳其

(一)英西亞軍司令官「ウイルソン」ノ訪土

一月末ノ「アダナ」會談ヲ一轉期トシ、英米側ハ「イラン」、
 「イラク」、「シリア」、埃及等ニ在ル反樞軸軍兵カヲ背景
 ニ又「チュニジア」戰線ノ有利進展ニ乘ジ、土ノ英米側陣營引
 込ヲ策謀シ續ケ居レルガ、英西亞軍司令官「ウイルソン」ハ四
 月十六、十七ノ兩日ニ亘リ「アンカラ」ニ於テ外相「サラジヨ
 グル」參謀總長「シャクマツク」及土耳其軍參謀本部員等ト會
 談シタル趣ナリ右目的ハ土ヲ對樞軸反攻ノ基地タラシメンガ爲
 土軍部ノ懷柔ヲ計ラントスルニ在リタルモノト察セララル
 尙右「ウ」ノ訪土當時「イノニユー」大統領ハ國內旅行中ニテ